

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

この度、別掲の検査項目につきまして、検査方法・基準値等を変更させていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内申し上げます。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

変更内容

- 別掲の一覧表をご参照下さい。

変更期日

- 平成 27 年 3 月 31 日(火) 受付日分より

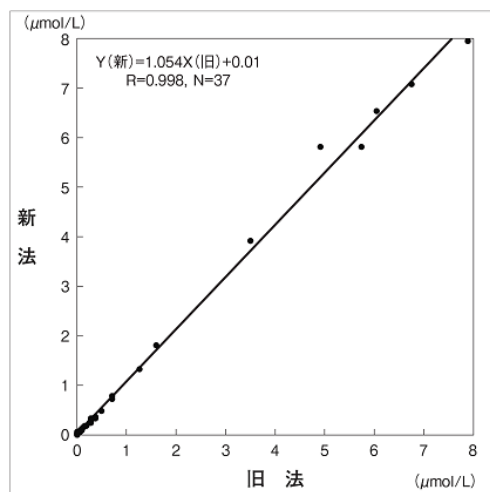
検査内容変更項目一覧

コード	検査項目名	変更箇所	新	旧	総合検査のご案内
328	炭酸リチウム Li (リチウム)	有効治療濃度 その他	0.3~1.2 mEq/L(早朝服薬前) 過量投与により中毒を起こす 可能性があります。定期的に 血清リチウム濃度を測定し、 1.5mEq/Lを超えたときは必要 に応じて減量または休薬し、 2.0mEq/Lを超えたときは減量 または休薬して下さい。	0.40~1.00 mEq/l	30頁
2256	N-アセチルプロカインアミド	備考 注1	有効治療濃度はプロカインアミドとN-アセチルプロカインアミドとの総量値です。	測定値はプロカインアミドとN-アセチルプロカインアミドとの総量値です。	備考 注1 31頁
647	アスピリン (サリチル酸)	名称変更	サリチル酸	アスピリン	
1383	メトトレキサート	検査方法	EIA [積水メディカル]	FPIA [アボットジャパン]	32頁
501	成長ホルモン (GH)	検査方法 基準値	ECLIA [ロシュ・ダイアグノスティクス] M 2.47 ng/mL 以下 F 0.13~9.88 ng/mL	CLEIA [ベックマン・コールター] M 0.003~0.971 ng/ml F 0.010~3.607 ng/ml	
1586	オキシトシン	基準値	非妊婦 5.00 μ U/mL 以下 妊婦 3.00~200 μ U/mL	非妊婦 5 μ U/ml 以下 妊婦 3~200 μ U/ml	37頁
2711	TSHレセプター抗体定量 (TRAb定量)	検査方法 検体量 基準値	ECLIA [ロシュ・ダイアグノスティクス] 血清 0.3mL 2.0 IU/L未満	EIA [コスミックコーポレーション] 血清 0.4ml 1.0 IU/l 未満	
529	カルシトニン (CT)	検査方法 検体量 基準値 所要日数	ECLIA [ロシュ・ダイアグノスティクス] 血清 0.3mL M 5.15 pg/mL 以下 F 3.91 pg/mL 以下 3~4日	RIA(二抗体法)[LSIメディエンス] 血清 0.4ml 15~86 pg/ml (空腹時) 6~8日	38頁
549	カテコールアミン3分画(尿)	備考 注1	6N塩酸約20ml(蓄尿1リットル 当り)または市販の酸性蓄尿 添加剤を加え冷所に蓄尿し、 よく混和後、尿量測定の上、所 定量をご提出下さい。	6N塩酸約20ml(蓄尿1リットル 当り)を加え冷所に蓄尿 し、よく混和後尿量測定の上、 所定量をご提出下さい。	備考 注1
1526	遊離カテコールアミン3分画				
544	メタネフリン2分画				
545	バニルマンデル酸《定量》 (VMA)				
546	ホモバニリン酸(HVA)				40頁
548	5-ハイドロキシインドール酢酸 (5-HIAA)				
554	アンジオテンシン II	基準値 所要日数 検査場所	50.0 pg/mL 以下 8~12日 あすか製薬メディカル	9~47 pg/ml 6~12日 LSIメディエンス	41頁
562	総エストロジェン・非妊婦	基準値	別掲参照	別掲参照	
565	エストリオール (E ₃)	基準値	別掲参照	別掲参照	43頁
2155	頸管腔分泌液中 癌胎児性フィブロネクチン (フィブロネクチン)	検査方法 容器 備考	EIA [積水メディカル] 容器番号: 94(新容器) 必ず専用の採取器具を用い、 抽出・濾過検体にてご提出下 さい。	EIA [積水メディカル] 容器番号: 94 必ず専用の綿棒および保存 容器をご使用ください。	備考 44頁
3120	HCV-RNA定量 《TaqManPCR法》	提出容器	容器番号: 66 (5ml採血管)	容器番号: 134 (8ml採血管)	60頁
2161	(1→3)-β-D-グルカン (β-D-グルカン)	検査方法 検体量 基準値	発色合成基質法 [日水製薬] 血液 2.0mL 20 pg/mL 以下	比濁時間分析法 [和光純薬工業] 血液 3.0ml 11 pg/ml 未満	65頁
1654	尿中トランスフェリン (Tf)	検査方法	LA [ニッポーメディカル]	LA [LSIメディエンス]	68頁
	容器番号: 89(容器) ビタミンB ₁ , B ₂ 用容器	容器	容器番号: 89(新容器)	容器番号: 89	容器変更

メトレキサート

現行試薬の販売中止に伴い、メトレキサートの測定試薬をEIA法による検査試薬に変更致します。
新旧二法の相関は良好で基準値の変更はございません。

新旧二法の相関



(LSI メディエンス検討データ)

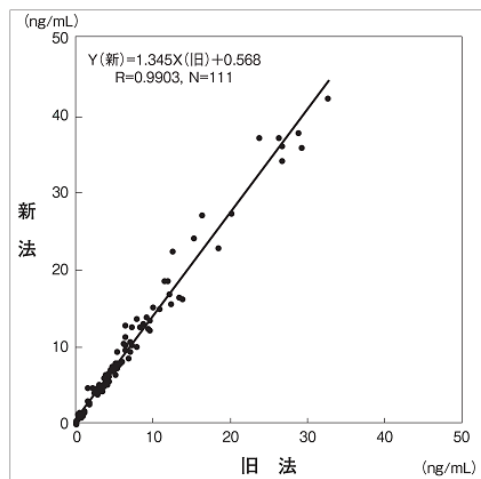
成長ホルモン(GH)

成長ホルモン(GH)の測定試薬をECLIA法による検査試薬に変更致します。現行試薬では「成長ホルモン分泌不全性低身長症」および「成人成長ホルモン分泌不全症」の診断を行う場合、成長科学協会が示す補正式による換算が必要でしたが、新試薬では換算は不要になります。

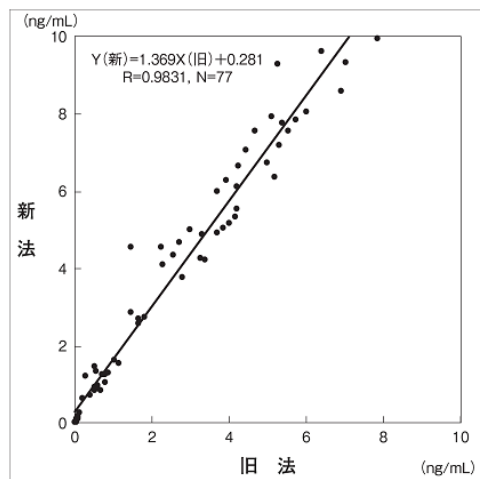
なお、本変更に伴い、基準値をメーカー推奨値に変更致します。

新旧二法の相関

[全体]



[低値域]



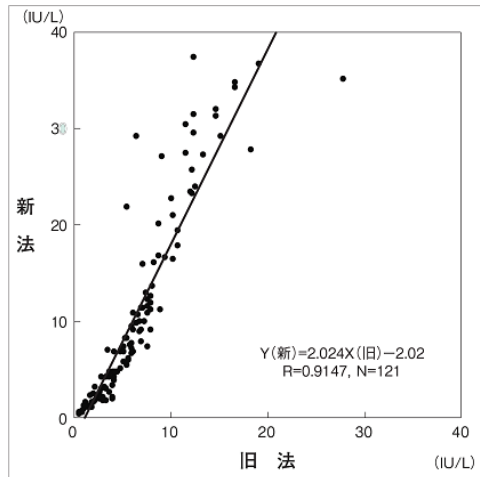
(LSI メディエンス検討データ)

TSHレセプター抗体定量(TRAb)

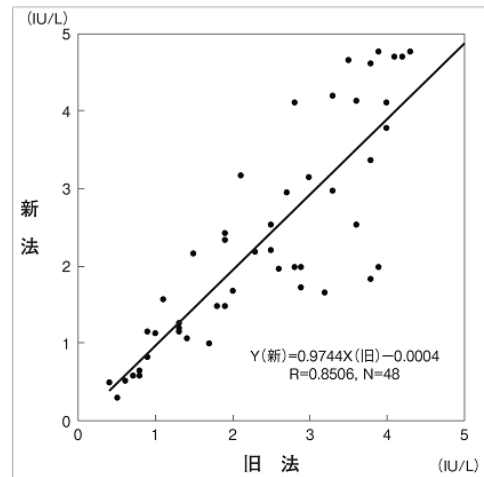
現行試薬の販売中止に伴い、TSHレセプター抗体(TRAb)の測定試薬をECLIA法による検査試薬に変更致します。本変更に伴い、基準値を試薬添付文書に記載の基準値に変更致します。新基準値は破壊性甲状腺炎の特異度を考慮し、より臨床診断に有用なカットオフ値に設定されています。

新旧二法の相関

[全体]



[低値域]



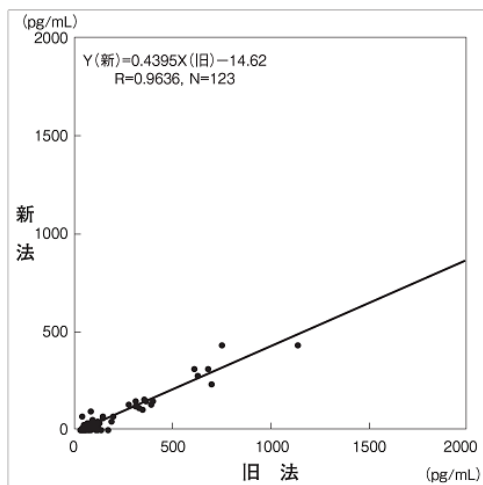
(LSI メディエンス検討データ)

カルシトニン(CT)

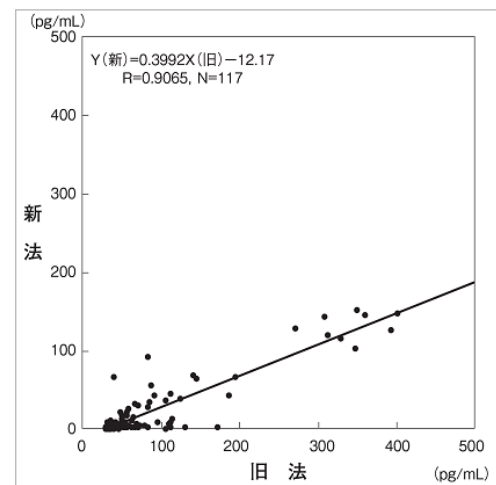
カルシトニン(CT)の測定試薬を世界保健機関(WHO)推奨の国際標準品を使用したECLIA法による検査試薬に変更致します。本変更により測定感度が向上し、検体量の削減も可能になります。また、基準値を文献値に変更致します。

新旧二法の相関

[全体]



[低値域]

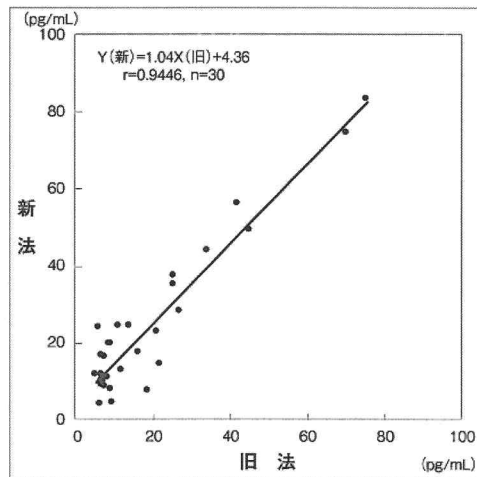


(LSI メディエンス検討データ)

アンジオテンシンⅡ

アンジオテンシンⅡの検査実施施設の変更に伴い、基準値等を変更致します。

新旧二法の相関



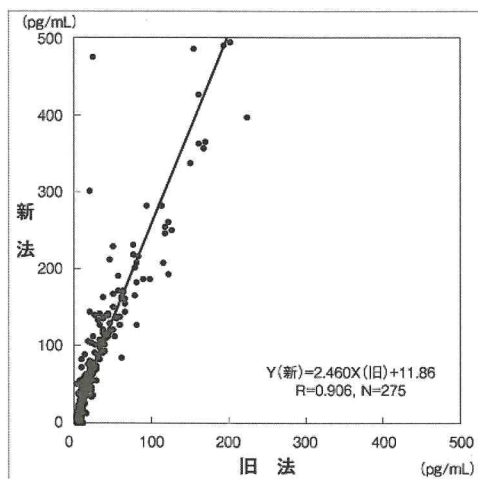
(LSI メディエンス検討データ)

(1→3)-β-D-グルカン

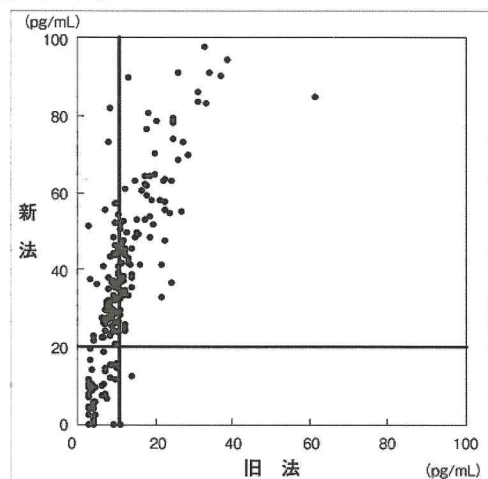
(1→3)-β-D-グルカンの測定試薬を発色合成基質法による検査試薬に変更致します。本変更に伴い、基準値を試薬添付文書に記載の基準値に変更致します。

新旧二法の相関

[全体]



[低値域]



(LSI メディエンス検討データ)

頸管腔分泌液中癌胎児性フィブロネクチン

現行試薬の販売中止に伴い、頸管腔分泌液中癌胎児性フィブロネクチンの測定試薬を同一メーカーが販売する後継試薬に変更致します。また、本変更に伴い、検体採取容器も変更致します。

新旧二法の相関

[判定一致率]

		旧法		
		陽性 (+)	陰性 (-)	計
新法	陽性 (+)	54	2	56
	陰性 (-)	0	4	4
	計	54	6	60

陽性一致率 : 100% (54/54)

陰性一致率 : 66.7% (4/6)

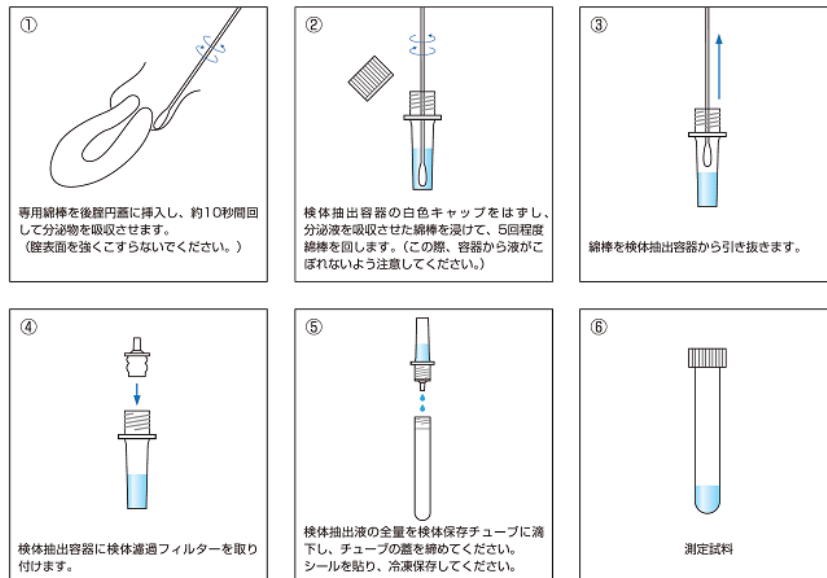
判定一致率 : 96.7% (58/60) (LSI メディエンス検討データ)

新容器

容器番号	94	癌胎児性フィブロネクチン用容器
※体外診断用医薬品		
		
採取量		
保管方法	室	
有効期間	外装表示	

検体採取の留意点

[検体の抽出・濾過方法]



[ご注意]必ず専用の採取器具(容器番号:94 新容器)を用い、抽出・濾過検体にてご提出下さい。

※3月31日以降、現行容器で採取された検体での受託は出来ません。

検体の採取は腔洗浄前に行ってください。

検体中に精液が混入している場合は、その検体は使用しないで下さい。

検体中に0.1%以上の血液混入が認められた場合、正確な結果が得られない可能性があります。

総エストロゲン・非妊婦

基準値

	新 (μ g/day)		旧 (μ g/day)	
男性	2.00~20.0		2~20	
女性	卵泡期	3.00~20.0	卵泡期	3~20
			卵泡前期	
	排卵期	10.0~60.0	排卵期	10~60
	黄体期	8.00~50.0	黄体期	8~50
	閉経後	10.0以下	閉経後	10以下

エストリオール(E₃)

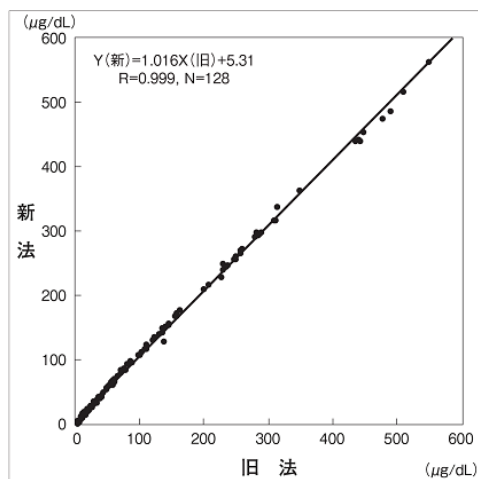
基準値

			新 (pg/ml)	旧 (pg/ml)
男性			5.00 以下	5 以下
女性	非妊婦	卵泡期	5.00 以下	5 以下
		排卵期	5.00 以下	5 以下
		黄体期	5.00 以下	5 以下
	妊婦	妊娠前期	20.0 ~ 100	20 ~ 100
		妊娠中期	100 ~ 10,000	100 ~ 10,000
		妊娠後期	10,000 ~ 40,000	10,000 ~ 40,000

尿中トランスフェリン

現行試薬の販売中止に伴い、尿中トランスフェリンの測定試薬を同じLA法による検査試薬に変更致します。
新旧二法の相関は良好で基準値の変更はございません。

新旧二法の相関



(LSI メディエンス検討データ)

ビタミン B₁, B₂ 用容器 (容器番号: 89)

ビタミン B₁, B₂ 用容器 (容器番号: 89) を、より強度
が高い採血管に変更致します。

[ご注意] 採血後は凝固防止のため、よく混和して下さい。

容器番号	89	ビタミンB ₁ , B ₂ 用容器	
		新	旧
			
容 量	5mLから4mLに変更		
保 管 室	有効期間1.5年		
添 加 剤	EDTA-2Na		

※新容器は平成 27 年 4 月より順次お届け致します。
(旧容器も使用可能です。)